

# 9月のおたより

9月。猛暑の夏を何とか乗り越えたと思いきや、引き続き暑い日が続きますね。園で育てている鈴虫が鳴き始めたのでそろそろ秋の気配を感じられるようになるはず、と期待するも…この暑さは後を引きそうです。8月中は熱中症警戒アラートが発令され続け戸外でほとんど遊べなかったのが、暑さが和らいできたら園庭やちびっこ広場でしっかりと運動遊びや砂場遊びを充実していきます。

夏の大きなイベント、お泊り保育を経た年長組さんは「お泊り保育楽しかった〜!!」と大満足の様子。中には、お泊り保育の終了を感じ「もうお楽しみが終わってしまった」と涙が出たこどももいたようです。こどもたちは自分が大きくなったことを感じ、これから自信を持っていろいろなことにチャレンジしていきます。「次は、運動会!!」と意気込んでいるこどももいます。「そうだね、運動会楽しみだね。どんな運動会にしようかな〜」とつぶやくと「どんな運動会にするか、先生が決めるんじゃないでしょ」と言われてしまいました。「え?誰が決めるの?」と尋ねると「僕たちが決めるんよ!!」と頼もしい言葉。こどもたちが自分事として行事に取り組む姿勢は、こどもたちが自分をしっかり生きていくことを実感させてくれます。運動会までの紆余曲折…この経過によってこどもたちが大きく成長します。運動会当日だけでなくこれからの期間のそれぞれのこどもの取り組みのお話も聞いてあげてください。当日が、より楽しみになりますよ!!

日	曜日	9月の行事
1	金	交通安全教室(年中・年長組)
2	土	
3	日	
4	月	体育教室
5	火	
6	水	
7	木	硬筆教室
8	金	
9	土	うるかむでい(地域の親子)
10	日	
11	月	体育教室
12	火	
13	水	
14	木	硬筆教室 乳児健診(0歳のみ)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	
20	水	
21	木	硬筆教室
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	体育教室
26	火	「巡視船こじま」見学(年長組)
27	水	
28	木	硬筆教室
29	金	お月見
30	土	親子で遊ぼう会(ひよこ・ペンぎん・いるか組)



“どんな運動会にする?”  
こどもたちとの対話を大切にしています♪



暑い夏は…  
室内で体をしっかり動かして遊んでいます!

大きなブロックを持ち上げて…

身体をつかかって登ったりぐったり…

高さのあるところから転ばないように着地!

体勢を低くしてぐり抜けます。

細い縄の上を、バランスをとって歩きます。

お弁当を持って行きます!

わかばパパママ応援教室は、随時受付中です

## おとまりほいく

年長組36名元気に過ごしました!



みんなで心を一つに!  
回結の印に、チームごとに旗作りをしました。



レクリエーション  
みんなで協力します



いっぱい楽しんで心地よい疲れの中…ぐっすり眠りました。



次の日の朝…ラジオ体操の後、朝食を食べました。



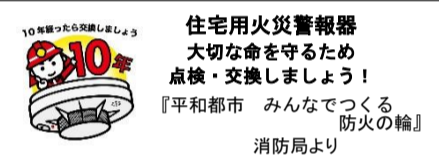
夕食は、みんなで話し合っ  
て決めたスペシャルカレー!  
調理室の先生が、サプライズで  
タコさんウイナーを  
用意してくれました!



園庭で花火鑑賞!  
花火師に扮する保育士が  
花火に火をつけます。



鈴虫が心地よい音色を奏でています。



住宅用火災警報器  
大切な命を守るため  
点検・交換しましょう!  
『平和都市 みんなでつくる  
防火の輪』  
消防局より

## 9月の行事

9月1日(金):交通安全教室(年中・年長組)

指導員の方に来て頂き、道路の安全な歩き方や踏切の渡り方などを教えて頂きます。自分の命を自分で守るために、こども自身が“気を付けよう”という意識が持てるよう、わかりやすく指導して下さいます。

9月26日(火):「巡視船こじま」見学(年長組)

海上保安庁第六管区海上保安本部より、広島港に停泊する「巡視船こじま」の一般公開のおしらせがありました。これは行かないわけにはいきません!!年長組のこどもたちが観に行ってきます♪(広島港でお弁当を食べます!)詳細は改めてお知らせいたします。

★急ではありますが、年長組はお弁当の用意をお願いします。

9月30日(土):親子で遊ぼう会(0・1歳児)

大好きなお父さん・お母さんと一緒に、日頃こどもたちが遊んでいる遊具で遊んだり、子どもたちの大好きな運動遊びやふれあい遊び等を楽しみます。普段忙しくてゆっくり遊べないという保護者の方も、この日はゆったりとお子さんと遊んでみてください。

### 遊びは学び!

## 宇品東小学校の先生と交流しました

こども主体の保育が、小学校教育に繋がっていきますように…

8月1日(火)に、保・幼・小連携交流会として、宇品東小学校の先生が園訪問に来てくださいました。

小学校の先生にカメラをお渡しし、気になったこどもの姿を自由に撮って頂きました。

遊びの中に学びを発見!!

小学校の先生とこどもたちのことを語り合う機会が持て、とても有意義な時間となりました。詳細は保育所ブログに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

広島和光園保育所  
ブログはコチラ

## 爪のケアを大切に…

気がつくとなあという間に伸びてしまうこどもの爪。ケガの予防や衛生を保つため、こまめに切って適切な長さしておくことが大切です。

### どうして爪を切るの?

爪には、指先を保護したり、指先に力を入れるときの支えになったりするなどの大切な役割があります。しかし、爪が伸びすぎると…

- ・自分や友だちの顔や腕に当たった時に、傷つけてしまうことがある
- ・爪の間に汚れがたまって雑菌が繁殖しやすくなる
- ・爪が剥がれたり、割れたりしてケガをする

などのリスクが生じます。

こどもの安全の確保や、衛生面の維持のためにも、こまめに爪を切りましょう。

### 入浴後の爪切りは少し時間を置いてから

爪を切るタイミングは、大人は入浴直後の水分を含んで柔らかくなった状態が理想ですが、こどもはもともと柔らかい爪がさらに柔らかくなるため避けましょう。思ったよりも爪が切れてしまい、深爪や切りすぎによって出血してしまうおそれがあります。

### こどもが爪切りを嫌がる時は?

爪切りの種類を変えてみる

爪切りが嫌いな子の中には、爪を切ること自体が苦手なだけでなく、爪を切る時の道具の感覚が苦手という子も多いです。爪切りの道具の種類を変えてみることで、すんなり切らせてくれるケースもあります。

爪やすりおススメです!

爪やすりは爪を丁寧にこすりながら少しずつ削れます。はさみやクリップ型のように刃がないので、爪を切るのが怖くて苦手な方でも扱いやすいです。はさみやクリップ型で切った爪の先端を滑らかにする用途にもおすすめです。

### 爪の切り方のポイント

こどもの爪切りの頻度は?

こどもの爪は大人よりも早く伸びます。乳幼児期は、手は1週間に1回、足は2週間に1回程度を目安にすると良いそうです。爪を切る曜日を決めておくと、切り忘れを防げますよ!

「切り過ぎない」のがポイント

**手** 指のカーブに沿って切り、白い部分を少し残します。

**足** まっすぐに切り、白い部分を少し残します。

避けてほしい足の爪の切り方

×深爪 ×角の切り落とし

深爪や三角切りをする時、皮膚に爪が食い込んだり、巻き爪になったりするのので気を付けて!

爪切りに興味を持つ工夫を取り入れる

- ・保護者の方が爪を切っている様子を見せる
- ・こどもと一緒にお店で爪切りを選び、自分専用の爪切りを用意してみる
- ・爪切りができたらシールを貼る など